

若い人たちへのメッセージ



# 「77年前に熊谷で 何が起こったのか」

～空襲体験者を囲んで～

- 日にち 2022年 **8** 月 **27** 日 (土)
- 時間 14:00～16:30 (開場 13:30)
- 場所 熊谷市緑化センター2F (1Fはパネル展)  
熊谷市宮町 2-37-1  
※緑化センターは中央公園内です。駐車場は市役所をご利用ください。
- 主催 熊谷空襲を忘れない市民の会
- 参加費 300円 (障がい者・高校生以下無料)
- 予約 コロナ禍につき、会場の人数制限がありますので予約制とさせていただきます。申し込みは、電話またはメールにて東までお願いします。
- 連絡先 東(ひがし) 英明
  - 電話 070-5551-7734
  - メール higashi@ja2.so-net.ne.jp

## 空襲体験者のプロフィール



### 大久保利次さん

1930(昭和5)年生まれ。当時は熊谷市本町から大宮の国鉄に勤務していた。空襲の時、バケツの水を被って、家族と大原墓地方面へ逃げた。寄居町在住。一行詩「赤紙で往き白箱で還される」



### 高城三郎さん

1929(昭和4)年生まれ。行田市から熊谷中学に通い、勤労奉仕に明け暮れた。陸軍予科士官学校へ入学寸前で敗戦。悲憤慷慨を日記に綴った軍国少年は教師となって現在も思索を続ける。



### 森田隆夫さん

1935(昭和10)年生まれ。久下の生家近くでも四十二軒が焼け、学童疎開児童が寄宿した東竹院も焼失。熊谷中央ライオンズクラブとして熊谷中央公園に平和の鐘を寄贈。毎年8月6・9・15日平和の鐘が鳴り響く。